

沼津市教育基本構想 パブリック・コメントの結果

○パブリックコメントの実施状況

- ・実施時期：令和8年1月28日（水）から2月26日（木）
- ・提出者数：1名
- ・意見数：8件

	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
1	表紙	教育基本構想の英訳について、 education concept ⇒ educational concept ではないか。	ご指摘のとおり、educational conceptの方が適しているため、修正します。	有
2	全般	わかる、わかりやすい ⇒ 分かる、分かりやすい ではないか。	現行の教育基本構想で、「わかる、わかりやすい」を使用していることから、引き続き同様の表記とします。	無
3	16	3(1)ICT活用教育の推進の文章について、～取得したり、撮影することで、見つけたりすることが～、など「たり、たり」や修飾関係・包含関係がよく分からない。	文章全般を見直し、ICT機器の利便性を活用する教育の推進とこの使い方に係るメディアリテラシー・情報モラルを育むことを推進する内容に修正します。	有
4	16	3(1)ICT活用教育の推進の文章について、情報リテラシー教育と情報モラル教育と明確に区別して使用しているか疑問がある。情報モラル教育も必須であり、特に子供たちの情報機器活用における教育としては不可欠である。「情報リテラシー・情報モラルを育てていきます」などがよいかと思う。		
5	32～35	「レジリエンスの育成」的な内容があるとよい。	子供たちが困難な状況に対して柔軟に対応し、立ち直る力を育む要素を含むことが重要であると考えます。このため、自己肯定感・自尊感情を高める取組の内容にレジリエンスの向上に係る文章を追加しました。	有
6	33	2(7)消費者教育の推進 文章の内容を考えると「消費者教育・金融教育の推進」ではないか。	ご指摘のとおりであるため、「消費者教育・金融教育の推進」に修正します。	有
7	36	(2)ウさらに、図書館の電子書籍の周知を行うことで、について、周知はすでに行われており、活用のフェーズであると思う。	ご指摘のとおりであるため、図書館の電子書籍の活用により読書機会の拡大に努める、に修正します。	有
8	46	エ 性の多様性に～対応、について、文章の内容から、性の多様性に～支援が適しているのではないか。	ご指摘のとおりであるため、性の多様性に～支援に修正します。	有